

公明党派行政視察報告書

平成 27 年 12 月 10 日 (木)

報告者 保坂 芳子

- 1、研修日 平成 27 年 10 月 19 日(月) 13 時～18 時
- 2、場所 虎ノ門ヒルズ フォーラムホール B
- 3、会合名 第 1 回 地域と国をつなぐ 乳がん・子宮頸がん検診促進全国大会
- 4、主催 乳がん・子宮頸がん検診促進議員連盟応援団
- 5、参加議員 保坂芳子
- 6、内容 講演 「乳がんの基礎とがん検診のあり方」
福田 護先生 認定NPO法人乳房健康研究会理事長、
聖マリアンナ医科大学附属研究所
ブレスト&イメージング先進医療センター附属クリニック院長

講演 「子宮頸がんの基礎とがん検診のあり方」
鈴木 光明先生 公益社団法人日本産婦人科医常務理事、
新百合丘総合病院ガンセンターセンター長、
自治医科大学名誉教授

パネルディスカッション 「地方のがん対策これまでとこれから」
福田先生×鈴木先生×議連の役員×応援団共同代表、世話人

第1回地域と国をつなぐ

乳がん・子宮頸がん検診促進全国大会

女性のがん対策を国会議員と共に 参加しての感想

子宮頸がんや乳がんの検診は科学的に有効性が証明されているにもかかわらず、先進諸国で7割をこえる検診率の中、我が国は4割と非常に低く世界最低水準です。これは甲斐市においても同じです。どうしたら上げられるかそう思いながら参加しました。

先進国並みにしたいと検診率アップを7年やってきたが、たやすいことではない。(大阪大学・小林教授)

女性の方がすべて受信率が低い。

何をすべきか。戸別受診勧奨の徹底・精度管理指標の公表・かかりつけ医を通じた受診勧奨・職域におけるがん検診の実態把握・受信者の行動変容をおこすようなインセンティブ検診のデータがないのでシステムを作ることが大事。

2009年クーポン券を発行し、現在コールリコールをし受信率アップに成果が出ている。がん教育の全国展開している。喫煙防止を進め2020年めざし、受動喫煙防止をしていく。乳がんは12人に1人。乳がんは全身病。喫煙はリスク因子。女性はタバコを吸うと2、2倍のリスクがある。(高木美千代議員)

マイナンバーをコールリコールで使える。

キューバでは検診をうけずにがんにかかれば、国はめんどうをみないとしたところ、90%うけるようになった。

ガン・ワクチンを日本は知らない。

文科省が入試問題にいれるとかしてはどうか。

企業健診の役割は大きい。

コールリコールがないとがん検診が進まない。

実施した後の評価をする。

保健師がフォローをする。

夜間検診をマネージしては。

名古屋の健診率52、7% (以前は40%) ワンコイン検診の実施

がんにならない。なっても安心して生きていける社会を目指そう

がん教育やコールリコールの推進。受動喫煙の禁止を今後議会で訴えていきたいと思った。

以上です。保坂

第1回地域と国をつなぐ

乳がん・子宮頸がん検診促進全国大会

女性のがん対策を国会議員と共に 参加しての感想

子宮頸がんや乳がんの検診は科学的に有効性が証明されているにもかかわらず、先進諸国で7割をこえる検診率の中、我が国は4割と非常に低く世界最低水準です。これは甲斐市においても同じです。どうしたら上げられるかそう思いながら参加しました。

先進国並みにしたいと検診率アップを7年やってきたが、たやすいことではない。(大阪大学・小林教授)

女性の方がすべて受信率が低い。

何をすべきか。戸別受診勧奨の徹底・精度管理指標の公表・かかりつけ医を通じた受診勧奨・職域におけるがん検診の実態把握・受信者の行動変容をおこすようなインセンティブ
検診のデータがないのでシステムを作ることが大事。

2009年クーポン券を発行し、現在コールリコールをし受信率アップに成果が出ている。
がん教育の全国展開している。喫煙防止を進め2020年めざし、受動喫煙防止をしていく。
乳がんは12人に1人。乳がんは全身病。喫煙はリスク因子。女性はタバコを吸うと2、2倍のリスクがある。(高木美千代議員)

マイナンバーをコールリコールで使える。

キューバでは検診をうけずにかんにかかれば、国はめんどうをみないとしたところ、90%うけるようになった。

ガン・ワクチンを日本は知らない。

文科省が入試問題にいれるとかしてはどうか。

企業健診の役割は大きい。

コールリコールがないとがん検診が進まない。

実施した後の評価をする。

保健師がフォローをする。

夜間検診をマネージしては。

名古屋の健診率52、7%（以前は40%）ワンコイン検診の実施

がんにならない。なっても安心して生きていける社会を目指そう

がん教育やコールリコールの推進。受動喫煙の禁止を今後議会で訴えていきたいと思った。

以上です。保坂



- ホーム
- オレンジクローバーって？
- 子宮頸がんとは？
- 子宮頸がんの予防方法
- 子宮頸がんの治療方法
- 事務局ブログ

ニュース

第1回地域と国をつなぐ乳がん・子宮頸がん検診促進全国大会開催

2015年10月19日(月)虎ノ門ヒルズにおいて弊会が共同代表を務める「第1回地域と国をつなぐ乳がん・子宮頸がん検診促進全国大会」が開催されました。

全国より多くの地方議員の皆さまにお集まりいただきました。

当日の様子はこちらをご覧ください。

【女性のがん対策の鍵：低検診率改善】—地方と国の連携が不可欠—

国と地方をつなぐ！国会議員と地方議員による「第一回乳がん・子宮頸がん検診促進全国大会」を実施



オレンジクローバー事務局 (2015年10月21日 15:51)

[このページの先頭へ戻る](#)

最近のブログ記事

第1回地域と国をつなぐ乳がん・子宮頸がん検診促進全国大会開催

第4回子宮頸がん予防啓発マラソン「高崎美スタイルマラソン2015」開催！

大丸・松坂屋百貨店で販売のエコバッグ、売上の一部が弊会に寄付されます

【ボランティア募集】アースティ東京2015 4月18日(土)・19日(日)

2015年3月4日「乳がん・子宮頸がん検診受診促進議員連盟」が発足

全国がん登録 啓発キャンペーン動画参加協力者募集

「乳がん・子宮頸がん検診促進する議員連盟」発足会へ招待させていただきます！

宋美玄先生から「子宮頸がんチャレンジ！」のおすすり寄付先団体として御指名を受けました。

高橋ミラさん写真展「希(ひかり)」開催！原千晶さん&高橋ミラさんのトークショーも開催されます。

子宮頸がん予防・女性の健康増進イベント企画の御案内

月別アーカイブ

- 2015年10月 (1)
- 2015年7月 (1)
- 2015年6月 (1)
- 2015年3月 (2)
- 2015年1月 (1)
- 2014年11月 (1)
- 2014年9月 (3)
- 2014年8月 (1)
- 2014年5月 (1)
- 2014年4月 (1)
- 2014年3月 (2)
- 2014年2月 (1)
- 2013年12月 (1)
- 2013年10月 (1)
- 2013年9月 (1)
- 2013年3月 (1)
- 2013年2月 (1)
- 2012年10月 (3)
- 2012年8月 (1)
- 2012年4月 (2)
- 2012年3月 (1)
- 2012年2月 (3)
- 2012年1月 (1)
- 2011年12月 (1)
- 2011年9月 (1)
- 2011年8月 (1)
- 2011年5月 (1)
- 2011年4月 (3)
- 2011年3月 (4)
- 2011年2月 (2)
- 2011年1月 (1)
- 2010年12月 (1)
- 2010年11月 (2)
- 2010年9月 (5)
- 2010年8月 (2)
- 2010年7月 (1)

入会案内

[Enrollment](#)

子宮頸がん予防・啓発グッズ

[Goods](#)

予防の大切さを伝える講師派遣

[Lecturer dispatch](#)

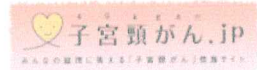
お問い合わせ

[Inquiry](#)

主催・共催プロジェクト



子宮を大切に思い、子宮頸がんの予防を伝えるプロジェクト



[twitter](#)

[flickr](#)

インタビュー



河原 真木子さん
(医大生)

私が子宮頸がん検診のことを最初に知ったきっかけは、たまたま見学に行った病院で「子宮がん検診は20歳から」というポスターを見たことでした。

そのときはまだ、子宮頸がんについて詳しい知識もなく頭の片隅で気になりつつも「よし、検診に行こう」という気持ちには結びつきませんでした。

その後、大学の授業で婦人科学を習った際に、日本の子宮頸がんを取り巻く状況が深刻であることを知りました。検診受診率の低さや、この病気が20代の若い女性に増えているということなどです。

それと同時に、とても大切なことを知りました。それは「子宮頸がんは検診とワクチンによって予防することができる唯一のがん」であるということ。

—あなたの専攻が「自分の女性の—」トイ

乳がん・子宮頸がん検診率の向上を促進するためには、地方自治体の取り組みも大事になってきていますので、公明党のネットワーク力を更に活かし、進めていきたいと思えます。

女性のみなさん！乳がん・子宮頸がん検診をぜひ受けてください！！



いいね！ 0

ツイート 0

BI 0

[山梨県から要望](#)

[一冊の会50周年感謝の集い](#)

[トップページに戻る](#)

 [マイナンバーって!?](#)

[マイナンバーって、なに？](#)
[マイナンバーを受取ったらどうするの？](#)
[マイナンバーは、何に使うの？](#)
[どんな風に便利になるの？](#)
[マイナンバーって心配じゃない？](#)
[これから何をすればいいの？](#)

 [軽減税率って、なに？](#)



乳がん・子宮頸がん検診を促進するための全国大会が、虎の門ヒルズで行われました。超党派で結成された「乳がん・子宮頸がん検診促進議員連盟」の副会長である私も、ディスカッションのパネラーとして出席し、これまで公明党が取り組んできたがん対策の実績についてお話をいたしました。



大会には超党派の全国の地方議員さんも約300名参加し、がん検診のあり方や乳がん・子宮頸がんの基礎を学びました。

がんという病気は、日本の死亡率第1位ではありますが、検診を受けて早期に発見できれば、決して怖い病気ではありません。

男性議員こそ積極的に
ご参加ください!

第1回 地域と国をつなぐ 乳がん・子宮頸がん検診促進全国大会

～ 女性のがん対策を国会議員と共に ～



野田聖子
衆議院議員・自由民主党



伊東信久
衆議院議員・維新の党



高木美智代
衆議院議員・公明党



高橋千鶴子
衆議院議員・日本共産党



林 久美子
参議院議員・民主党



三原じゅん子
参議院議員・自由民主党



薬師寺みちよ
参議院議員・無所属

女性が健康で輝く、そんな地域社会を目指す地方議員の皆さまへ。

本年6月に発表された、がん対策基本推進計画の中間発表では乳がんについては死亡率が横ばい、子宮頸がんに至っては死亡率増加が加速傾向にあると予測されています。先進国のなかで受診率が最低レベルである日本の検診制度の何処に課題があり問題解決の為には何ができるのか。乳がん・子宮頸がん検診促進を目的とする国会議員連盟が呼びかけ、日本を代表する専門家を迎え、乳がん・子宮頸がんの理解を深め、国の動きを知り、地域で出来ることを考え、学び合い繋がっていく、そんな1日です。

対象

女性の健康対策を率先して
牽引する地方議員の皆様
(首長・都道府県議員・市区町村議員)

先着 **300** 名

特典①

参加者には、議連応援団名で
乳がん・子宮頸がん検診促進
サポーター認定書を授与します。

特典②

参加者には会議で使える
乳がん・子宮頸がん検診促進の
虎の巻を差し上げます。

2015年10月19日(月) 12:30開場 | 13:00~18:00
虎ノ門ヒルズ フォーラムホールB 東京都港区虎ノ門1-23-3
虎ノ門ヒルズ 森タワー5階

【主催】乳がん・子宮頸がん検診促進議員連盟応援団 【後援】乳がん・子宮頸がん検診促進議員連盟など

プログラム

- 12:30~ 開場
- 13:00~ 主催者挨拶、関係閣僚議員・共同代表世話人挨拶
- 13:30~ 「乳がんの基礎とがん検診のあり方」
福田 護先生 認定NPO法人乳房健康研究会理事長、
聖マリアンナ医科大学附属研究所
プレスト&イメージング先進医療センター附属クリニック院長
- 14:30~ 「子宮頸がんの基礎とがん検診のあり方」
鈴木光明先生 公益社団法人日本産婦人科医会常務理事、
新百合ヶ丘総合病院 がんセンター センター長、
自治医科大学名誉教授
- 15:30~ 休憩
- 15:40~ 「パネルディスカッション
地方のがん対策これまでとこれから」
福田先生×鈴木先生
×議連の役員先生方×応援団共同代表、世話人
- 16:45 懇親会
~18:00 ●がん対策を率先する国会議員乾杯のあいさつ ほか

※登壇者・タイトルなどは変更の可能性があります。



【アクセス】

- 銀座線「虎ノ門駅」1番出口 徒歩約5分
- 日比谷線「神谷町駅」3番出口 徒歩約6分
- 千代田線・丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」A12番出口より徒歩 約8分
- 銀座線・浅草線・ゆりかもめ・山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線
「新橋駅」烏森口出口 徒歩約11分

参加費について

<事前申し込み> 大会:8,000円 懇親会:2,000円 (⇒申し込み方法:WEB(カード決済)、事前振込み)
<当日参加> 大会:10,000円 懇親会:3,000円 ※懇親会のみ参加は出来ません。 申込みは裏面へ